ニッペジンキー１０００ＱＣ－Ｈ

5-042RNA-00-01
日本ペイント株式会社
製品使用説明書

□ 規　　格　阪神高速道路(株) 土木工事共通仕様書　2019年7月　関係基準　HDK P-16
□ 一 般 名 称　無機ジンクリッチペイント
□ 特　　長
・厚膜塗装が可能です。
・防錆性がすぐれています。
・耐熱性にすぐれ、素地、層間の密着性がよいです。

□ 塗 料 性 状

		塗料液	粉末
色		無色	ライトグレー
密度(g/cm³)(23℃)		2.31（混合塗料）6.12（粉末）0.94（塗料液）	
光沢		－	
引火点		18℃	－
発火点		278℃（参考値）	－
消防法表示	化学名	合成樹脂クリヤー塗料	－
	危険物区分	第4類 第1石油類(非水溶性)	－
	危険物等級	II（火気厳禁）	－（－）
有機溶剤区分		第2種	なし
毒劇物表示		－	－
有害物表示		イソプロピルアルコール キシレン 酢酸ノルマルーブチル エチルベンゼン	－
国連／指針番号		1263/128	－

環境性能					
ｸﾛﾙﾋﾟﾘﾎｽ	配合せず	ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ	配合せず	ﾄﾙｴﾝ	配合せず
ｷｼﾚﾝ	3.6%	ﾊﾟﾗｼﾞｸﾛﾛﾍﾞﾝｾﾞﾝ	配合せず	ｴﾁﾙﾍﾞﾝｾﾞﾝ	1.1%
ｽﾁﾚﾝ(ﾓﾉﾏｰ)	配合せず	ﾌﾀﾙ酸ｼﾞ-n-ﾌﾞﾁﾙ	配合せず	ﾃﾄﾗﾃﾞｶﾝ	配合せず
ﾌﾀﾙ酸ｼﾞ-2-ｴﾁﾙﾍｷｼﾙ	配合せず	ﾀﾞｲｱｼﾞﾉﾝ	配合せず	ｱｾﾄｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ	配合せず
ﾌｪﾉﾌﾞｶﾙﾌﾞ	配合せず	鉛	0.4%		

T V O C	21%

・塗料性状に記載の数値は、全て代表的な色相、つやを想定しています。
・加熱残分（%）：７７（混合塗料液）２３（塗料液）１００（粉末）

□ 塗 装 基 準
下 地 調 整：・施主基準書に準じた下地調整を行ってください。
混　　合：２液形のため、「塗料液：粉末＝3：7（重量比）」に混合し、十分にかくはんしてください。
荷　　姿：25kgセット(塗料液:粉末=7.5kg:17.5kg)
ポットライフ：5時間（23℃）
希 釈 剤：ﾆｯﾍﾟｼﾞﾝｷ-1500ｼﾝﾅｰ
塗 装 方 法：

塗装方法	スプレー
希釈率	0～5%
使用量	0.60kg/㎡/回
膜厚（ドライ）	75μm/回
膜厚(ウェット)	125μm/回

・上記各数値は、施主基準書に準拠したものとなっており、被塗物の形状や気象条件等で各数値は増減することがあります。施主基準書に従って塗装してください。

エアレス条件：・一次圧0.4～0.5MPa　二次圧8～12MPaでジンクリッチ専用エアレスが望ましいです。チップNo.163-617、619など
乾 燥 時 間：

	5℃	23℃	30℃
指触乾燥	40分	30分	20分
半硬化乾燥	2時間	1時間	1時間
塗り重ね乾燥	2日以上6ヶ月以内	2日以上6ヶ月以内	2日以上6ヶ月以内

・乾燥時間は目安です。使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。
・塗り重ね乾燥時間は、施主基準書に定められた数値となっております。気象条件や被塗物の状態によって、その値に変動がありますので、塗膜状態を確認してから塗り重ねをするようにしてください。
・F-11塗装系とF-12塗装系の場合、工場と現場の塗装間隔は1年以内とし、それを超えた場合は鋼道路橋防食便覧に従う。

CCチャート

□ 注 意 事 項

・下地調整など塗装基準の詳細については、各施主様の指針書をご参照願います。
・粉末は亜鉛末ですので、水ぬれ禁止です。
・塗料液の保管中、容器に直射日光が当たりますと、容器内で皮張り等が発生することがありますので、保管は日の当たらない涼しい場所で行ってください。
・ニッペジンキー1000Pの上に塗り重ねる場合は必ずブラスト処理を実施してください。
・かくはんはディスパーで行ってください。
・混合後60～100メッシュのふるいでろ過してから使用してください。
・サクションホース吸込み口等にコレステロールが溜まる恐れがありますので、塗装機の清掃をこまめに行ってください。
・長時間経過した混合塗料の混入防止のため、塗料の継ぎ足しは3缶程度としてください。
・低湿時(50%以下)での塗装の場合は所定以上の塗り重ね乾燥時間をとってください。
・本製品の硬化反応は大気中の水分と反応することで進みます。溶剤の蒸発により見た目の乾燥はしていても、低温や低湿時には硬化反応が進まず塗り重ね乾燥時間が遅れることがあります。低温時や低湿時には塗り重ね適否を判断するために、塗膜が専用シンナーで溶解しないかを確認してた上で塗り重ねを実施してください。
・1回塗りで150μmを超えるとワレが生じますので注意してください。
・2液型エポキシ系塗料などを塗り重ねる前に封孔処理(ミストコート処理)が必要です。
・油性、フタル酸樹脂塗料など、耐アルカリ性の劣る塗料は塗り重ねができません。
・溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気を行ってください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願い致します。
・作業前に容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご参照ください。
・塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。

製品安全に関する詳細な内容は安全ﾃﾞｰﾀｼｰﾄ（SDS）をご参照ください。

●本書類の内容については、予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
●本書類中の製品名・会社名は、日本ペイント株式会社、その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
●Copyright (c) 2014 Nippon Paint Co., Ltd. All rights reserved.　※この書類に対する加筆、修正はご遠慮ください。